

RE:VALUE EXPO

企画展

価値の手直し展

価値に気づく、
モノの見方。

アップサイクルから見つめる
モノと人の豊かな関係

2025

2.15^土 — 5.31^土

開館時間：10:00～17:00（入館は16:30まで）

Opening Hours : From 10:00 am to 5:00 pm, admission until 4:30 pm.

休館日：月曜日（祝日の場合はその翌日）

Closed : Every Monday (or Tuesday if a National Holiday or its substitute falls on a Monday)

観覧料：大人 200円／大学生 150円／70歳以上 100円／高校生以下 無料

Admission Fee : Adults : 200 Yen / College Students : 150 Yen / Senior High, Junior and Elementary School Student : free

主催：兵庫県立人と自然の博物館

協力（五十音順）：旭屋ガラス店、upcycle interior、NPO法人命根の稲、株式会社 M.I.T.、門倉貿易株式会社、吉良農園、株式会社くさかんむり、佐々木萌水、sAto、sampai、株式会社竹中工務店、丹波市（旧山南中学校、旧鴨庄小学校）、西脇市、日本山村硝子株式会社、額田晃作、parabum、兵庫県立三田祥雲館高等学校、兵庫県立大学附属中学校、株式会社深川硝子工芸、有限会社北栄、合同会社Lápiz Private ほか



〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目
TEL : 079-559-2001 (代表) <https://www.hitohaku.jp/>
6 Yayoigaoka, Sanda, Hyogo, JAPAN
Tel: +81-(0)79-559-2001

※本事業の一部は、乃村文化財団ならびに全国科学館連携協議会の助成金を活用させていただいております。

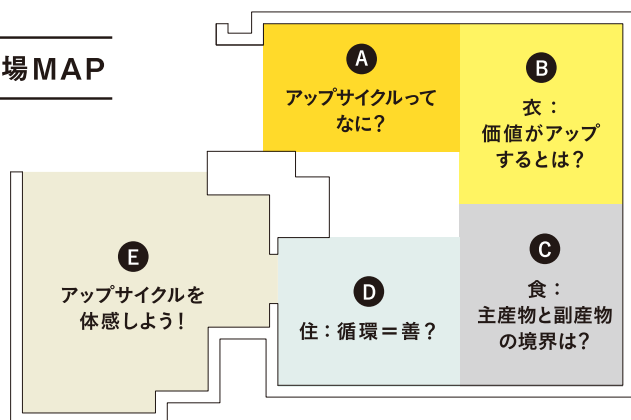
あなたは、 「価値」をどうやって 見つける？

捨てられるはずだったモノに創造的なアイデアで
「価値」を加え、新たなモノを生み出すアップサイクル。
ところで、この「価値」とはいったい何でしょうか。
本企画展では、アップサイクルというテーマを掘り下げ、
一度は価値がないと考えられていたモノでも、
発想の転換や創造的なアプローチによって新たな価値を
付与(価値を手直し=re:value)できることを紹介します。
アップサイクルをきっかけに、生活の中でモノとの
より豊かな関わり方を見つめ直す機会となれば幸いです。

How can you re:value?

Upcycling is a creative process that takes something no longer use and gives it a second life and new value. But what does "value" mean? Here, we will explore the upcycling theme, showcasing how even things that were once considered worthless can be given new value (re:valued) through different perspectives and innovative approaches. We hope this exhibition will inspire you to reexamine your relationship with the things around you and discover more meaningful ways to engage with them in your life.

会場MAP



A アップサイクルってなに？

Introduction: What is upcycling?

さまざまなアップサイクル製品を展示予定です (40～50点)。

Several different upcycled products will be on display (40-50 items).



廃タイヤ



カバン

B 衣：価値がアップするとは？

Clothing: What is the difference between upcycling and downcycling?

襦袢（ぼろ）を題材に、価値がアップするとは何かを考えます。

On the subject of BORO, we will deepen our thinking about the difference between upcycling and downcycling.

C 食：主産物と副産物の境界は？

Food: What is the boundary between main products and by-products?

主産物も副産物も、すべてを活かすことの大切さについて考えます。

Consider the importance of making the most of everything, both main products and by-products.

D 住：循環＝善？

Housing: Will circulation solve everything?

ゆっくり循環させることの意義について考えます。

Think about the significance of slow circulation.

E アップサイクルを体感しよう！

Let's upcycling!

アップサイクルを体感できるイベントや参加型セミナーを開催します。

Events and participatory seminars will be held to experience upcycling.

増えすぎたシカどう向き合う？

～里山のいまとこれからについて～

ゲスト：林利栄子氏

2025年2月22日(土)

(午前) 10:30～12:00 (午後) 13:00～14:30

里と山に棲む生き物の暮らし方や自然環境、人とのかわりについて、生物多様性の専門家の視点と実際に野生動物を追いかける猟師の視点からお話します。(受講料にジビエの試食代が含まれます)



定員：15名

場所：人と自然の博物館 4F実習室

受講料：1,500円



予約はこちらから

はかせと学ぼう！

おやさいくれヨンってなあに？

2025年2月16日(日) 13:00～、14:00～

2025年3月16日(日) 13:00～、14:00～

親子向けの体験イベント、おやさいくれヨンを使ったお絵かき体験です。

定員：各回5組

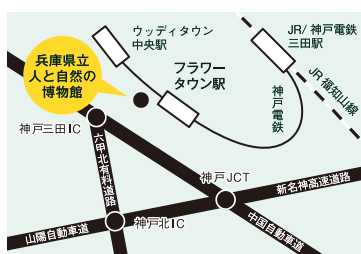
場所：人と自然の博物館 2階企画展示室

受講料：無料

申込方法：事前予約なし・当日受付



— and more...



【公共交通機関でお越しの方】

三宮、大阪から約50分 神戸電鉄「フラワータウン」駅下車徒歩5分

【お車で越しの方】

中国自動車道「神戸三田インターチェンジ（六甲北有料道路終点）」から約10分 ※博物館専用の駐車場はありません。障がいのある方などのために「兵庫ゆずりあい駐車場」の駐車区画を設定しています。

ご利用時には場所をご案内しますので、人と自然の博物館生涯学習課（TEL:079-559-2002）までご連絡ください。

開館時間：10:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日：月曜日（祝日の場合はその翌日）

観覧料：大人 200円／大学生 150円／70歳以上 100円／高校生以下 無料



〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目
TEL：079-559-2001(代表)

